

四际人们云岛 竹加明我 九十五

Special Lecture and Guided Tour International House of Japan

国際文化会館は、日本建築界の巨匠、前川國男、坂倉準三、吉村順三の共同設計により生み出されました。7代目小川治兵衛の手になる近代庭園の傑作と調和した、日本の近代建築の重要な作品として、ル・コルビュジエら数々の建築家や建築関係者の来訪を受けています。竣工後60年を超える国際文化会館は、今も、1955年当初の建物を保持しています。本イベントでは、モダニズム建築の領域で数多くの著作をもち、さまざまな建築展の企画に携わる松隈洋氏による特別講義とガイドツアーを通して、国際文化会館の建築について学びます。

The International House of Japan (I-House) was co-designed by great masters of Japanese architecture, Junzo Sakakura, Kunio Maekawa and Junzo Yoshimura. I-House is an important piece of modern Japanese architecture designed in harmony with the masterpiece of modern gardens created by Jihei Ogawa the 7th. Many architects, including Le Corbusier, have visited I-House. Even today, more than 60 years after its completion, it still keeps the original building of 1955.

In this event, we will learn about the architecture of I-House through a special lecture and guided tour by Prof. Hiroshi Matsukuma.

## 2025年 12月4日 [木] 13:00-17:00 国際文化会館

参加無料・要事前申込み (定員 30 名/応募多数の場合は抽選/11.28まで) 応募フォーム: https://forms.gle/XEKnatsMgdxGJ9d2A

## 4th December 2025, 13:00-15:00 International House of Japan

Pre-registration is required. If you wish to participate, please fill in the form on the website (https://forms.gle/XEKnatsMgdxGJ9d2A) by Friday 28 November.

## 講師 松隈 洋 (神奈川大学 教授)

Lecturer Hiroshi Matsukuma (Professor, Kanagawa University, Dr. Eng)

1957年兵庫県生まれ。1980年京都大学工学部建築学科卒業、前川國男建築設計事務所入所。2000年4月京都工芸繊維大学助教授。2008年10月同教授、2023年4月から神奈川大学教授、工学博士(東京大学)。専門は近代建築史、建築設計論。主な著書に、『建築の前夜 前川國男論』、『ル・コルビュジエから遠く離れて』、『モダニズム建築紀行』、『ルイス・カーン』、『近代建築を記憶する』、『坂倉準三とはだれか』、『残すべき建築』、『前川國男 現代との対話』(編著)、『建築家・前川國男の仕事』(共編著)、『建築家大高正人の仕事』(共著)など。「生誕100年・前川國男建築展」(2005年)事務局長、「文化遺産としてのモダニズム建築一DOCOMOMO20選」展(2005年)事務局長、「文化遺産としてのモダニズム建築一DOCOMOMO20選」展(2000年)と「同100選」展(2005年)のキュレーションの他に、A・レーモンド、坂倉準三、C・ペリアン、白井晟一、丹下健三、村野藤吾、谷口吉郎・谷口吉生、吉村順三、大高正人、増田友也、山本忠司、浦辺鏡太郎など、多くの建築展の企画に携わる。DOCOMOMO Japan代表(2013年5月~2018年9月)。文化庁国立近現代建築資料館運営委員(2013年4月~)。同志社大学非常勤講師、京都造形芸術大学令員教授、2019年著書の『建築の前夜前川國男論』により日本建築学会賞(論文)受賞、続編の『未刊の建築 前川國男論・戦後編』(みすず書房 2024)により2025年第79回毎日出版文化賞〈人文・社会部門〉受賞。

タイムテーブル

\*プログラムは予告なく変更される

12:30 開場

13:00 特別講義

13:45 移動

14:00 特別見学ツアー

15:00 解散

お申し込み



イベント HF

## http://art-c.keio.ac.jp http://fb.me/keio.artcenter

主催:康郎義塾大学アート・センター、「都市のカルチュラル・ナラティヴ] プロジェクト お問い合わせ:康藤竜女子アート・センター Tel -03-5427-1621/ Fax -03-5427-1620 〒108-8345 東京都港区三田2-15-45 cunng/matr-kelonacip